

貴院における事例の治療・ケア手順

事例3

		時間軸						
担当職種	内容	退院に向けた取り組みの開始時	1週目	2週目	3週目	4週目	2ヶ月目	3ヶ月目(退院)
Dr	検査・診断							
Dr	薬物治療							
Dr	精神療法							
Ns, OT	生活技能に関する関わり(SSTなど)	主治医の依頼書記入	SST実地(週1回)、作業療法開始(週1~4) 疾患教育学習会参加(1回目)	SST実地、作業療法 継続	SST実地、作業療法 継続	SST実地、作業療法 継続	SST実地(毎週) 作業療法継続 疾患教育学習会参加 (3回目、4回目) 3日間自己管理	SST実地(毎週) 作業療法継続 疾患教育学習会参加 (5回目で終了) 7日間自己管理
Ns, PSW, OT, 薬剤師	心理教育・服薬指導	主治医の依頼書記入	服薬教室	1日間自己管理開始	疾患教育学習会参加 (2回目)			
Dr, Ns, PSW, OT, 施設関係者	家族介入	家族の意向確認	家族面談	家族面談	家族面談	家族教室(家族への心理教育)	家族教室	家族教室
Dr, Ns, PSW, OT, 施設関係者	院内手続	カンファレンス				カンファレンス		カンファレンス
PSW	院外手続		手帳、年金の申請を検討				プレデイケア開始	デイケア手続き
PSW	その他	経済状態の確認		日中の活動場所を探す		訪問看護 ヘルパーの利用検討		

退院後のサービス内容

	実施・紹介	目的・内容・時期など	担当職種
ミーティング	実施 ・ 紹介 ・ 無	1ヶ月以内に、対人関係、家族関係、地域での様子、病状、退院後のサポート体制について確認。	Dr, Ns, PSW, OT, 施設関係者、地域関係者
訪問看護	実施 ・ 紹介 ・ 無	希望に応じて2週間後から開始。家族調整主体。	Ns, PSW
ヘルパー	実施 ・ 紹介 ・ 無		
社会復帰施設	実施 ・ 紹介 ・ 無	本人の利用意志があればデイケア、支援センター等を紹介。	PSW
その他	実施 ・ 紹介 ・ 無	通院公費負担の申請。作業の手伝いは時期を見て行う。必要に応じて、就労支援期間の紹介。家族教室(家族への心理教育)への参加を継続。	PSW, Dr

貴院における事例の治療・ケア手順

事例1

担当職種	内容	入院1年～1年6ヶ月	入院1年6ヶ月～2年6ヶ月	入院2年6ヶ月～3年	カテゴリ別の目標アウトカム
		方針確認期	リハビリテーション期	退院準備期	
医師・看護師 心理士	1. アセスメント 評価・検査	<p>【1年に一度実施するもの】 胸部レントゲン検査 【6ヶ月に1度実施するもの】 BPRS/GAF/DIEPSS 【毎月実施するもの】 血液検査・心電図・尿検査 【期間中に1度実施するもの】 ロールシャッハ・パウムテスト 【適宜実施するもの】 脳波検査・CT検査、 副作用に対する評価、 転倒スコアによる安全の評価、 食事・服薬状況の確認</p>	→	→	精神症状の改善 良好な検査結果
医師	2. 治療 薬物療法、処置、 栄養・排泄	<p>【1週間に1度～数回実施するもの】 精神療法 【期間中に1度実施するもの】 デポ注射導入の検討、 1日あたりの服薬回数の検討 【適宜実施するもの】 食事量に応じた点滴・補助療法、 便秘など副作用の処方対応</p>	<p>【1週間に1度～数回実施するもの】 精神療法 【期間中に1度実施するもの】 デポ注射導入の再検討、 1日あたりの服薬回数を減少 【適宜実施するもの】 食事量に応じた点滴・補助療法、 便秘など副作用の最小化</p>	<p>【1週間に1度～数回実施するもの】 精神療法 【期間中に1度実施するもの】 処方内容の確定 【適宜実施するもの】 食事量に応じた点滴・補助療法、 副作用に対する対応の指導</p>	病識の確立 副作用の最小化 健康状態の維持
看護師、 作業療法士、 ケースワーカー	3. 活動 家族・集団療法	<p>【1週間に1度～数回実施するもの】 精神科作業療法(音楽療法) 【期間中に1度実施するもの】 SSTでの対象スキルの検討 OTの参加目的の確認 【適宜実施するもの】 SSTの紹介と参加意欲の確立</p>	<p>【1週間に1度～数回実施するもの】 精神科作業療法(音楽療法) 【期間中に1度実施するもの】 SST 【適宜実施するもの】 教日～1週間の処方自己管理、 段階的な小遣いの自己管理、 外出・買い物支援・訓練</p>	<p>【1週間に1度実施するもの】 SST 【適宜実施するもの】 服薬・小遣い自己管理、 デイケアの紹介と体験参加、 試験外泊、 外出買い物支援・訓練</p>	社会的な技能や行動の改善、 円滑な対人関係(行動)、 自信の回復
薬剤師、ケー スワーカー	4. 患者・家族の教育 病気・社会資源 退院後治療 計画	<p>【1週間に1度実施するもの】 薬指導 【期間中に1度実施するもの】 家族教室の紹介 【適宜実施するもの】 家族面談</p>	<p>【1週間に1度実施するもの】 服薬指導 【期間中に1度実施するもの】 家族教室への参加(不定期)、 【適宜実施するもの】 家族面談</p>	<p>【1週間に1度実施するもの】 服薬指導 【期間中に1度実施するもの】 家族教室への参加(定期的)、 【適宜実施するもの】 家族面談</p>	疾患に対する理解、 安定した服薬、 対処能力の強化
ケースワ ーカー	5. 退院計画 家族・住居 仕事・資金	<p>【期間中に1度実施するもの】 退院計画の策定、 福祉支援内容の検討、 小遣いの管理方法の検討</p>	<p>【適宜実施するもの】 ケースワーク □施設見学・体験利用 □各種保険・手帳の取得</p>	<p>【期間中に1度実施するもの】 ■訪問看護への連絡・準備 【適宜実施するもの】 ケースワーク ■アパートなどの住居探し支援</p>	生活場所の確保、 福祉支援の確保
心理士	6. 個別追加項目	<p>【1週間に1度実施するもの】 □心理カウンセリング、 【適宜実施するもの】 □糖尿病・肥満についての栄養 指導</p>	→	→	心理的安定の補助、 円滑な対人関係(内面)、 食事の自己管理能力の育成
	7. 各時期のアウトカ ム	<p>□ケースカンファレンスの実施 □退院計画の確定 □暴力などの他害行為の消失 □院外同伴外出の許可 □コメディカルと本人の関係形成 □コメディカルと家族の関係形成</p>	<p>□ケースカンファレンスの実施 □病状を自分で難すことができる □退院後の生活場所の確定 □院外単独外出の許可 □服薬・小遣いの部分的自己管理 □自活能力の把握と支援の確定</p>	<p>□ケースカンファレンスの実施 □自分の考えを話すことができる □退院後の通院医療機関の確定 □退院(施設入所や転院を含む) の許可 □服薬・小遣いの完全自己管理 □退院後治療継続の了解</p>	
	その他				

退院後のサービス内容

	実施・紹介	目的・内容・時期など	担当職種
ミーティング	実施・紹介・無	両親の病気についての学習・指導→家族教室	PSW
訪問看護	実施・紹介・無	服薬確認→訪問看護ステーション	看護師
ヘルパー	実施・紹介・無		
社会復帰 施設	実施・紹介・無	社会技能の向上→デイケア	デイケアスタッフ
その他	実施・紹介・無	日常生活上の相談→地域生活支援センター	PSW

貴院における事例の治療・ケア手順

事例2

担当職種	内容	入院4年～4年6ヶ月	入院4年6ヶ月～5年6ヶ月	入院5年6ヶ月～6年	カテゴリ別の目標アウトカム
		方針確認期	リハビリテーション期	退院準備期	
医師・看護師 師心理士	1. アセスメント 評価・検査	[1年に1度実施するもの] 胸部レントゲン検査 [6ヶ月に1度実施するもの] BPRS/GAF/DIEPSS [毎月実施するもの] 血液検査・心電図・尿検査 [期間中に1度実施するもの] ロールシャツハ・バウムテスト [適宜実施するもの] 脳波検査・CT検査、 副作用に対する評価、 転倒スコアによる安全の評価、 食事・服薬状況の確認	→	→	精神症状の改善 良好な検査結果
医師	2. 治療 薬物療法、処置、 栄養・排泄	[1週間に1度～数回実施するもの] 精神療法 [期間中に1度実施するもの] デポ注射導入の検討、 1日あたりの服薬回数の検討 [適宜実施するもの] 食事量に応じた点滴・補助療法、 便秘など副作用の処方対応	[1週間に1度～数回実施するもの] 精神療法 [期間中に1度実施するもの] デポ注射導入の再検討、 1日あたりの服薬回数を減少 [適宜実施するもの] 食事量に応じた点滴・補助療法、 便秘など副作用の最小化	[1週間に1度～数回実施するもの] 精神療法 [期間中に1度実施するもの] 処方内容の確定 [適宜実施するもの] 食事量に応じた点滴・補助療法、 副作用に対する対応の指導	病識の確立 副作用の最小化 健康状態の維持
看護師、 作業療法 士、ケース ワーカー	3. 活動 家族・集団療法	[1週間に1度～数回実施するもの] 精神科作業療法(音楽療法) [期間中に1度実施するもの] SST [適宜実施するもの] SSTでの対象スキルの検討 OTの参加目的の確認 [適宜実施するもの] SSTの紹介と参加意欲の確立	[1週間に1度～数回実施するもの] 精神科作業療法(音楽療法) [期間中に1度実施するもの] SST [適宜実施するもの] 数日～1週間の処方自己管理 段階的な小遣いの自己管理 外出・買い物の支援・訓練	[1週間に1度実施するもの] SST [適宜実施するもの] 服薬・小遣いの自己管理 デイケアの紹介と体験参加 試験外泊 外出買い物支援・訓練	社会的な技能や行動の改善 円滑な対人関係(行動) 自信の回復
薬剤師、 ケースワ ーカー	4. 患者・家族の教育 病気・社会資源 退院後治療計画	[1週間に1度実施するもの] 服薬指導 [期間中に1度実施するもの] 家族教室の紹介 [適宜実施するもの] 家族面談	[1週間に1度実施するもの] 服薬指導 [期間中に1度実施するもの] 家族教室への参加(不定期)、 [適宜実施するもの] 家族面談	[1週間に1度実施するもの] 服薬指導 [期間中に1度実施するもの] 家族教室への参加(定期的)、 [適宜実施するもの] 家族面談	疾患に対する理解、 安定した服薬、 対処能力の強化
ケースワ ーカー	5. 退院計画 家族・住居 仕事・資金	[期間中に1度実施するもの] 退院計画の策定、 福祉支援内容の検討、 小遣いの管理方法の検討	[適宜実施するもの] ケースワーク ■施設見学・体験利用 ■各種保険・手帳の取得	[期間中に1度実施するもの] ■訪問看護への連絡・準備 [適宜実施するもの] ケースワーク □アパートなどの住居探し支援	生活場所の確保、 福祉支援の確保
心理士	6. 個別追加項目	[1週間に1度実施するもの] ■心理カウンセリング、 [適宜実施するもの] □糖尿病・肥満についての栄養 指導	→	→	心理的安定の補助、 円滑な対人関係(内面)、 食事の自己管理能力の育成
	7. 各時期のアウトカ ム	□ケースカンファレンスの実施 □退院計画の確定 □暴力などの他害行為の消失 □院外同伴外出の許可 □コメディカルと本人の関係形成 □コメディカルと家族の関係形成	□ケースカンファレンスの実施 □病状を自分で離すことができる □退院後の生活場所の確定 □院外単独外出の許可 □服薬・小遣いの部分的自己管理 □自活能力の把握と支援の確定	□ケースカンファレンスの実施 □自分の考えを話すことができる □退院後の通院医療機関の確 定 □退院(施設入所や転院 を含む)の許可 □服薬・小遣いの完全自己管理 □退院後治療継続の了解	

退院後のサービス内容

	実施・紹介	目的・内容・時期など	担当職種
ミーティング	実施・紹介・無	キーパーソンであるお婆のメンタルケア→家族教室	PSW
訪問看護	実施・紹介・無	服薬確認→訪問看護ステーション	看護師
ヘルパー	実施・紹介・無	生活支援	PSW
社会復帰 施設	実施・紹介・無	生活技能の向上→デイケア	デイケアスタッフ
その他	実施・紹介・無	日常生活上の相談→地域生活支援センター	PSW

貴院における事例の治療・ケア手順

事例3

担当職種	内容	時間軸			カテゴリ別の目標アウトカム
		方針確認期	リハビリテーション期	退院準備期	
医師・看護師 心理士	1. アセスメント 評価・検査	【1年に一度実施するもの】 胸部レントゲン検査 【6ヶ月に1度実施するもの】 BPRS/GAF/DIEPSS 【毎月実施するもの】 血液検査・心電図・尿検査 【期間中に1度実施するもの】 ロールシャッハ・パウムテスト 【適宜実施するもの】 脳波検査・CT検査、 副作用に対する評価、 転倒スコアによる安全の評価、 食事・服薬状況の確認	→	→	精神症状の改善 良好な検査結果
医師	2. 治療 薬物療法、処置、 栄養・排泄	【1週間に1度～数回実施するもの】 精神療法 【期間中に1度実施するもの】 デボ注射導入の検討、 1日あたりの服薬回数の検討 【適宜実施するもの】 食事量に応じた点滴・補助療法、 便秘など副作用の処方対応	【1週間に1度～数回実施するもの】 精神療法 【期間中に1度実施するもの】 デボ注射導入の再検討、 1日あたりの服薬回数を減少 【適宜実施するもの】 食事量に応じた点滴・補助療法、 便秘など副作用の最小化	【1週間に1度～数回実施するもの】 精神療法 【期間中に1度実施するもの】 処方内容の確定 【適宜実施するもの】 食事量に応じた点滴・補助療法、 副作用に対する対応の指導	病識の確立 副作用の最小化 健康状態の維持
看護師、 作業療法士、ケース ワーカー	3. 活動 家族・集団療法	【1週間に1度～数回実施するもの】 精神科作業療法(音楽療法) 【期間中に1度実施するもの】 SSTでの対象スキルの検討 OTの参加目的の確認 【適宜実施するもの】 SSTの紹介と参加意欲の確立	【1週間に1度～数回実施するもの】 精神科作業療法(音楽療法) 【期間中に1度実施するもの】 SST 【適宜実施するもの】 数日～1週間の処方自我管理、 段階的な小遣いの自我管理、 外出・買い物の支援・訓練	【1週間に1度実施するもの】 SST 【適宜実施するもの】 服薬・小遣い自我管理、 試験外泊、 外出買い物支援・訓練	¥
薬剤師、 ケースワーカー	4. 患者・家族の教育 病気・社会資源 退院後治療計画	【1週間に1度実施するもの】 服薬指導 【期間中に1度実施するもの】 家族教室の紹介 【適宜実施するもの】 家族面談	【1週間に1度実施するもの】 服薬指導 【期間中に1度実施するもの】 家族教室への参加(不定期)、 【適宜実施するもの】 家族面談	【1週間に1度実施するもの】 服薬指導 【期間中に1度実施するもの】 家族教室への参加(定期的)、 【適宜実施するもの】 家族面談	疾患に対する理解、 安定した服薬、 対処能力の強化
ケースワーカー	5. 退院計画 家族・住居 仕事・資金	【期間中に1度実施するもの】 退院計画の策定、 福祉支援内容の検討、 小遣いの管理方法の検討	【適宜実施するもの】 ケースワーク □施設見学・体験利用 □各種保険・手帳の取得	【期間中に1度実施するもの】 □訪問看護への連絡・準備 【適宜実施するもの】 ケースワーク □アパートなどの住居探し支援	生活場所の確保、 福祉支援の確保
心理士	6. 個別追加項目	【1週間に1度実施するもの】 ■心理カウンセリング、 【適宜実施するもの】 □糖尿病・肥満についての栄養 指導	→	→	心理的安定の補助、 円滑な対人関係(内面)、 食事の自我管理能力の育成
	7. 各時期のアウトカム	□ケースカンファレンスの実施 □退院計画の確定 □暴力などの他害行為の消失 □院外同伴外出の許可 □コメディカルと本人の関係形成 □コメディカルと家族の関係形成	□ケースカンファレンスの実施 □病状を自分で離すことができる □退院後の生活場所の確定 □院外単独外出の許可 □服薬・小遣いの部分的自我管理 □自活能力の把握と 支援の確定	□ケースカンファレンスの実施 □自分の考えを話すことができる □退院後の通院医療機関の確定 □退院(施設入所や転院を含む) の許可 □服薬・小遣いの完全自我管理 □退院後治療継続の了解	

退院後のサービス内容

	実施・紹介	目的・内容・時期など	担当職種
ミーティング	実施 紹介・無	キーパーソンとなる父親の病気の理解→家族教室	PSW
訪問看護	実施・紹介 無		
ヘルパー	実施・紹介・無		
社会復帰 施設	実施・紹介 無		
その他	実施・紹介・無		

貴院における事例の治療・ケア手順

事例1

担当職種	内容	時間軸												
		1:週目	2:週目	3:週目	4:週目	5:週目	6:週目	7:週目	8:週目	9:週目				
医師	検査・診断													
医師	薬物治療													
医師	精神療法													
PSW OT	生活技能に関する 関わり(SSTなど)	OT導入				社会資源の説明				社会資源利用導入 住居への外泊			外泊中の訪問	
CP 薬剤師	心理教育・服薬指導	自己管理導入	服薬の必要性について 指導	服薬指導						SST導入				
PSW	家族介入	退院プログラムの説明 退院先の決定					家族会への参加 (疾病理解)							家族面接 退院日決定
PSW	院内手続						プレデイクア導入							デイクア指示
PSW	院外手続						各種手続き介入 住居探し							
PSW 栄養士	その他	経済状況の確認	運動の必要性				食生活指導							

退院後のサービス内容

	実施・紹介	目的・内容・時期など	担当職種
ミーティング	実施・紹介 (無)		
訪問看護	(実施)・紹介・無	2週～1ヶ月程度で、服薬管理できているか、部屋が生活しやすいかなどを確認	PSW, Ns
ヘルパー	実施・紹介 (無)		
社会復帰 施設	実施 (紹介)・無	本人に利用意志があれば、支援センターや作業所を紹介	PSW
その他	実施・紹介 (無)		

貴院における事例の治療・ケア手順
事例2

担当職種	内容	時間軸												
		1:週目	2:週目	3:週目	4:週目	5:週目	6:週目	7:週目	8:週目	9:週目				
医師	検査・診断													
医師	薬物治療													
医師	精神療法													
PSW OT	生活技能に関する関わり(SSTなど) OT導入									社会資源説明		社会資源導入	試泊中の訪問	
CP 薬剤師	心理教育・服薬指導 自己管理					服薬の必要性について指導					SST			
PSW	家族介入								家族会の参加					家族面談 退院の決定
PSW	院内手続													デイケア指示
PSW	院外手続													退院後の訪問指示
PSW 栄養士	その他													

退院後のサービス内容

	実施・紹介	目的・内容・時期など	担当職種
ミーティング	実施・紹介・ 無		
訪問看護	実施 ・紹介・無	2週～1ヶ月程度で、服薬管理できているか、部屋が生活しやすいかなどを確認	PSW, Ns
ヘルパー	実施・紹介・ 無		
社会復帰施設	実施・ 紹介 ・無	本人に利用意志があれば、支援センターや作業所を紹介	PSW
その他	実施・紹介・ 無		

真院における事例の治療・ケア手順

事例3

担当職種	内容	時間軸												
		退院に向けた取り組みの開始時	1週目	2週目	3週目	4週目	5週目	6週目	7週目	8週目	9週目			
医師	検査・診断													
医師	薬物治療													
医師	精神療法													
PSW OT	生活技能に関する関わり(SSTなど)	OT導入	外泊						社会資源説明			社会資源導入		
CP 薬剤師	心理教育・服薬指導		自己管理	服薬指導	服薬指導						SST導入			
PSW	家族介入	退院プログラムの説明、導入確認、疾病指示、退院先の確認							家族会の参加 疾病指導					家族面接と療養説明 デイケア利用後復職 考慮を指示
PSW	院内手続								プレデイケア導入					デイケア指示
PSW	院外手続								各種手続き介入					
PSW 栄養士	その他	経済状況の確認	運動の必要性の指示						食生活指導					

退院後のサービス内容

	実施・紹介	目的・内容・時期など	担当職種
ミーティング	実施・紹介(無)		
訪問看護	(実施)・紹介・無	2週～1ヶ月程度で、服薬管理できているか、部屋が生活しやすいかなどを確認	PSW, Ns
ヘルパー	実施・紹介(無)		
社会復帰施設	実施(紹介)・無	本人に利用意志があれば、支援センターや作業所を紹介	PSW
その他	実施・紹介(無)		

貴院における事例の治療・ケア手順

事例1

担当職種	内容	時間軸					5ヶ月目	退院時
		退院に向けた取り組みの開始時	2週間目	1ヶ月目	2ヶ月目	3ヶ月目		
	検査・診断							
	薬物治療							
	精神療法							
	生活技能に関する関わり(SSTなど)			退院プログラム参加		試験外泊開始	頻回ないしは4～5泊の試験外泊	体験デイケア・頻回ないしは4～5泊の試験外泊
	心理教育・服薬指導		薬の説明	服薬自主管理				再度薬の説明
	家族介入	家族の意思確認	退院先(アパルト)の見学・概ね決定		ケア会議			ケア会議
	院内手続							退院前訪問看護
	院外手続				保健師等の地域スタッフとの連絡・連携	アパルト確保		手帳の申請の検討・ヘルパーの利用の検討
	その他	経済状態の確認						

退院後のサービス内容

	実施・紹介	目的・内容・時期など	担当職種
ミーティング	実施・紹介・無	1ヶ月月に一回程度訪問、単身での生活に支障はないか、病状は安定しているか。	
訪問看護	実施・紹介・無	2週間程度でとくに服薬管理出来ているか	
ヘルパー	実施・紹介・無	本人が利用の意思があれば、	
社会復帰施設	実施・紹介・無	アパルトが病院の同地域にあり、当面精神科デイケアへ導入	
その他	実施・紹介・無	通院公費負担の申請	

貴院における事例の治療・ケア手順

事例2

担当職種	内容	退院に向けた取り組みの開始時	時間軸					5ヶ月目	退院
			1ヶ月目	2ヶ月目	3ヶ月目	4ヶ月目	5ヶ月目		
	検査・診断								
	薬物治療								
	精神療法								
	生活技能に関する関わり(SSTなど)		作業療法 (退院治療プログラム)						
	心理教育・服薬指導								
	家族介入	伯母への退院への手順の確認	伯母への心理教育 (病気の理解)						
	院内手続		ケア会議		ケア会議 (本人、伯母、生活訓練施設スタッフ)		ケア会議	退院時ケア会議	
	院外手続		生活訓練施設見学		生活訓練施設との連携		体験入所 買出し(入所準備)		
	その他	経済面の確認	手帳申請						

退院後のサービス内容

	実施・紹介	目的・内容・時期など	担当職種
ミーティング	(実施)・紹介・無	生活訓練施設での適応状況の確認	
訪問看護	実施・紹介・無		
ヘルパー	実施・紹介・無		
社会復帰施設	(実施)・(紹介)・無	生活訓練施設、その後の関係施設の紹介	
その他	(実施)・紹介・無	通院公費負担制度	

貴院における事例の治療・ケア手順

事例3

担当職種	内容	時間軸																									
		退院に向けた取り組みの開始時	1週間目	2週間目	3週目	4週目	5週目	6週目	7週目	退院																	
	検査・診断																										
	薬物治療																										
	精神療法																										
	生活技能に関する関わり(SSTなど)																										
	心理教育・服薬指導																										
	家族介入																										
	院内手続																										
	院外手続																										
	その他																										

退院後のサービス内容

	実施・紹介	目的・内容・時期など	担当職種
ミーティング	実施・紹介・無	家族、とくに父が病として理解しているか。在宅療養に専念出来ているか。	
訪問看護	実施・紹介・無		
ヘルパー	実施・紹介・無		
社会復帰施設	実施・紹介・無	本人の利用意思があれば作業所の紹介	
その他	実施・紹介・無	家族の家族会への参加働きかけ	

想定例 <事例 1>

担当職種	内容	1週目	2週目	3週目	4週目	2ヶ月
医師・PSW	検査・診断					
医師	薬物療法		・子術剤導入の検討			
医師	精神療法	・病気との付き合いの説明				
看護師・PSW・PHN	生活評価・訓練	・生活能力の評価	・小遣い管理の方法の検討 ・日常生活訓練—(買い物、掃除、洗濯、通院、服薬、公共機関の利用方法)			
医師・看護師	服薬指導	・内服がいやな理由について本人と話し合う				
看護師	服薬指導		・服薬指導 ・自己管理(1日分)			
医師・看護師・PSW PHN	家族援助	・具体的な家族への援助内容を確認 ・退院先の決定				
医師・看護師・PSW PHN	その他	・PSW、PHN決定 ・担当者ミーティングで今後の方針を確認 ・32条の申請 ・DHへの導入 ・地域スタッフの依頼 ・経済状態の確認	・地域スタッフとのミーティング ・退院までのケアプランを本人と確認する			・退院後のケアプランの作成 (訪問・DH・通院)
	行動制限	・現金所持(公衆電話・買い物同伴)		・現金所持(公衆電話・買い物単独)		・院内単独

想定例 <事例2>

担当職種	1週目	2週目	3週目	4週目	3ヶ月
医師・PSW	検査・診断				
医師	薬物療法	・退院後も服薬継続しやすい形に処方を整理			
医師	精神療法	・病气との付き合いの説明 ・外に出ることをうながす			
看護師・PSW・PHN	生活評価・訓練 精神的ケア	・生活能力の評価	<ul style="list-style-type: none"> ・小遣い管理の方法の検討および管理 ・日常生活訓練一調理解プログラム洗濯指導 ・買い物(同伴⇒単独) ・金銭管理 ・退院後のイメージトレーニング ・交通機関使用の訓練 ・趣味が継続できるよう援助 	<ul style="list-style-type: none"> ・退院先への訪問 ・外泊(1泊~2泊) ・外泊(繰り返し) 	
看護師	服薬指導		<ul style="list-style-type: none"> ・服薬指導 ・自己管理(複数日分) (退院後の服薬管理の具体的トレーニング) 		
医師・看護師・PSW PHN	家族援助	・おばの援助項目を明確化する	<ul style="list-style-type: none"> ・おばの具体的援助項目の確認 		
医師・看護師 PSW PHN	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・PSW、PHN決定 ・担当者ミーティング(方向性確認。ケアプラン) ・地域スタッフの依頼 ・32案の申請 ・DHへの導入 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域スタッフとのミーティング ・退院までのケアプランを本人と確認する 		<ul style="list-style-type: none"> ・退院後のケアプランの作成 (訪問・DH・通院)
	行動制限	・現金所持(公衆電話・買い物同伴)	<ul style="list-style-type: none"> ・現金所持(公衆電話・買い物単独) 		<ul style="list-style-type: none"> ・院内単独

想定例 <事例3>

担当職種	1週目	2週目	3週目	4週目	5週目
医師・PSW	検査・診断				
医師	薬物療法				
医師	精神療法				
看護師・PSW PHN	生活評価・訓練 精神的ケア	・治療、服薬の再動機付け	・日課に沿ったメリハリのある生活指導 (受け持ち看護師と日課表の作成)	・外泊	・外泊(単独) 3～4泊
看護師	服薬指導	・自信のもてる趣味や作業への参加			
医師・看護師・ PSW PHN	家族援助	・服薬指導 ・自己管理	・通院練習(スタッフ同伴 ⇒ 単独) → ・スタッフ会議 (実家に帰す方針でよいのか見極め ⇒ 同居させたほうが良いなら新たなバス作成)		
医師・看護師 PSW PHN	その他	・家族への病状説及び具体的かわりの指導 ・退院後の継続治療・服薬の具体的説明 ・合同面談の設定・実施 (週1回程度で、父にも同席を求める 両親の不満、不安を聞く) ・退院後の就労等についての指導	・PSW PHN担当者で外出 → ・PSW PHN担当者の紹介 (担当者の役割を説明)	・退院後のケアプランの作成 (訪問・DH・通院)	
	行動制限	・現金所持(公衆電話使用、買い物同伴)	・現金所持(公衆電話使用、買い物単独)	・院内単独	

松籟荘病院における事例の治療・ケア手順

事例1

担当職種	内容	時間軸			
		4週目	8週目	12週目	
Dr	退院に向けた取り組みの開始時 定期検査(血、尿)、B-X、ECG、EEG、頭部CT、頭部MRI、心理テスト	定期検査(血、尿)	定期検査(血、尿)	定期検査(血、尿)	
Dr	1日分自己管理開始	3・4日分自己管理開始	1週間自己管理開始	退院後の方法で自己管理	
Dr	1週間に2回実施	1週間に2回実施	1週間に2回実施	1週間に2回実施	
Ns	SSTを1週間に1回実施 病棟レクリエーションを1ヶ月に実施	SSTを1週間に1回実施 病棟レクリエーションを2ヶ月に実施	SSTを1週間に1回実施 病棟レクリエーションを3ヶ月に実施	SSTを1週間に1回実施 病棟レクリエーションを4ヶ月に実施	
Dr、Ns、薬剤師、OT、CP	心理教育・服薬指導 生活技能に関する関わり(SSTなど)	心理教育を担当職種が1週間に1回実施。服薬指導を薬剤師が1週間に1回実施	心理教育を担当職種が1週間に1回実施。服薬指導を薬剤師が1週間に1回実施	心理教育を担当職種が1週間に1回実施。服薬指導を薬剤師が1週間に1回実施	心理教育は①疾患理解②薬の必要性③薬の副作用④併発予防⑤よりよい生活の5項目を1週間毎に、2クール実施する
Dr、Ns	退院後の受け入れについて家族と面談	退院に向けて外出・外泊の調整	退院に向けて外出・外泊の調整	退院に向けて本人、家族面談	
Dr、Ns、PSW	本人、家族を交えて退院に向けての方向性を話し合う			退院手続き	
Ns、PSW	社会復帰施設の見学準備	退院前の施設見学の実施	退院前の施設見学の実施	退院後の利用施設に対して本人を交えて検討	
OT	作業療法	毎日 料理教室	毎日 料理教室	毎日 料理教室	

退院後のサービス内容

	実施・紹介	目的・内容・時期など	担当職種
ミーティング	実施・紹介・無	退院前に退院後のサポートについて検討し、退院後も3ヶ月に1回ケア会議を行う	Dr、Ns、PSW、ケアマネジャー
訪問看護	実施・紹介・無	退院前に担当NsとPSWが退院前訪問を行い、退院後2週間に1回訪問する	Ns、PSW
ヘルパー	実施・紹介・無	退院前に、ケアマネジャーと調整し、退院直後から利用する	ケアマネジャー、ヘルパー
社会復帰施設	実施・紹介・無	退院前に、グループホームや生活支援センターなどの社会復帰施設を見学し、退院直後から利用。	Ns、PSW
その他	実施・紹介・無		

松籟荘病院における事例の治療・ケア手順

事例2

		時 間 軸			
担当職種	内容	退院に向けた取り組みの開始時	4週目	8週目	12週目
Dr	検査・診断	定期検査(血、尿)、B-X、ECG、EEG、胸部OT、頭部MRI、心理テスト	定期検査(血、尿)	定期検査(血、尿)	定期検査(血、尿)
Dr	薬物治療	1日分自己管理開始	3・4日分自己管理開始	1週間自己管理開始	退院後の方法で自己管理
Dr	精神療法	1週間に2回実施	1週間に2回実施	1週間に2回実施	1週間に2回実施
Ns	生活技能に関する関わり(SSTなど)	SSTを1週間に1回実施 病棟レクリエーションを1ヶ月に実施	SSTを1週間に1回実施 病棟レクリエーションを2ヶ月に実施	SSTを1週間に1回実施 病棟レクリエーションを3ヶ月に実施	SSTを1週間に1回実施 病棟レクリエーションを4ヶ月に実施
Dr、Ns、薬剤師、OT、CP	心理教育・服薬指導	心理教育を担当職種が1週間に1回実施。服薬指導を薬剤師が1週間に1回実施	心理教育を担当職種が1週間に1回実施。服薬指導を薬剤師が1週間に1回実施	心理教育を担当職種が1週間に1回実施。服薬指導を薬剤師が1週間に1回実施	心理教育を担当職種が1週間に1回実施。服薬指導を薬剤師が1週間に1回実施
Dr、Ns	家族介入	退院後の受け入れについて家族と面談	退院に向けて外出・外泊の調整	退院に向けて外出・外泊の調整	退院に向けて本人、家族面談
Dr、Ns、PSW	院内手続	本人、家族を交えて退院に向けての方向性を話し合う			退院手続
Ns、PSW	院外手続	社会復帰施設の見学準備	退院前の施設見学の実施	退院前の施設見学の実施	退院後の利用施設に対して本人を交えて検討。退院が決定すれば保健所に連絡し退院後の支援を依頼する。
OT	作業療法	毎日 料理教室	毎日 料理教室	毎日 料理教室	毎日 料理教室

退院後のサービス内容

	実施・紹介	目的・内容・時期など	担当職種
ミーティング	実施・紹介・無	退院前に退院後のサポートについて検討し、退院後も3ヶ月に1回ケア会議を行う。保健所とも連携し、地域で生活できるように支援する。	Dr、Ns、PSW、ケアマネージャー、保健師
訪問看護	実施・紹介・無	退院前に担当NsとPSWが退院前訪問を行い、退院後2週間に1回訪問する。	Ns、PSW
ヘルパー	実施・紹介・無	退院前に、ケアマネージャーと調整し、退院直後から利用する。	ケアマネージャー、ヘルパー
社会復帰施設	実施・紹介・無	退院前に、グループホームや生活支援センターなどの社会復帰施設を見学し、退院直後から利用。	Ns、PSW
その他	実施・紹介・無		

松嶽荘病院における事例の治療・ケア手順

事例3

担当職種	内容	時間軸			
		退院に向けた取り組みの開始時	4週目	8週目	12週目
Dr	検査・診断	定期検査(血、尿) ECG、EEG、頭部CT、頭部MRI、心理テスト	定期検査(血、尿)	定期検査(血、尿)	定期検査(血、尿)
Dr	薬物治療	1日分自己管理開始	3・4日分自己管理開始	1週間自己管理開始	退院後の方法で自己管理
Dr	精神療法	1週間に2回実施	1週間に2回実施	1週間に2回実施	1週間に2回実施
Ns	生活技能に関する関わり(SSTなど)	SSTを1週間に1回実施 病棟レクリエーションを1ヶ月に実施	SSTを1週間に1回実施 病棟レクリエーションを2ヶ月に実施	SSTを1週間に1回実施 病棟レクリエーションを3ヶ月に実施	SSTを1週間に1回実施 病棟レクリエーションを4ヶ月に実施
Dr、Ns、薬剤師、OT、CP	心理教育・服薬指導	心理教育を担当職種が1週間に1回実施 薬剤師が1週間に1回実施	心理教育を担当職種が1週間に1回実施 薬剤師が1週間に1回実施	心理教育を担当職種が1週間に1回実施 薬剤師が1週間に1回実施	心理教育を担当職種が1週間に1回実施 薬剤師が1週間に1回実施
Dr、Ns	家族介入	退院後の受け入れについて家族と面談	退院に向けて外出・外泊の調整 家族心理教育の実施	退院に向けて外出・外泊の調整 家族心理教育の実施	退院に向けて本人、家族面談
Dr、Ns、PSW	院内手続	本人、家族を交えて退院に向けての方向性を話し合う	デイケアの見学 退院前訪問看護の実施	デイケアの見学 退院前訪問看護の実施	退院手続き デイケアの見学
Ns、PSW	院外手続				
OT	作業療法	毎日	毎日	毎日	毎日

心理教育は①疾患理解②薬の必要性③薬の副作用④再発予防⑤よりよい生活の5項目を1週間毎に、2週間実施する

退院後のサービス内容

	実施・紹介	実施・紹介・無	実施・紹介・無	実施・紹介・無	実施・紹介・無	実施・紹介・無	実施・紹介・無	実施・紹介・無	実施・紹介・無	目的・内容・時期など	担当職種
ミーティング	実施	紹介	無							退院前に退院後のサポートについて検討し、退院後も3ヶ月に1回ケア会議を行う	Dr、Ns、PSW、ケアマネジャー
訪問看護	実施	紹介	無							退院前に担当NsとPSWが退院前訪問を行い、退院後2週間に1回訪問する	Ns、PSW
ヘルパー	実施	紹介	無								
社会復帰施設	実施	紹介	無							退院直後から、デイケアの利用	Ns、PSW
その他	実施	紹介	無								

貴院における事例の治療・ケア手順

事例1

		時間軸					
担当職種	内容	退院に向けた取り組みの開始時	1週目	2週目	1ヶ月	2ヶ月	退院
	検査・診断	副作用のCheck		薬物血中濃度測定		薬物血中濃度測定	
	薬物治療	内服薬の継続とデポ剤の導入を検討	内服薬、デポ剤の施行	内服薬	内服薬、デポ剤の施行	内服薬、デポ剤の施行	外来でのデポ剤の施行予定の確認
	精神療法	定期的服薬の継続の必要性を指導	本人の退院後の意向確認	退院後の具体的な生活方法の検討	ADLの向上に向けての指導	退院後の問題点や悩み等の相談	
	生活技能に関する関わり(SSTなど)	退院プログラム参加	日常生活面の指導		試泊	試泊	
	心理教育・服薬指導	Ns管理から自己管理へ	薬(効果・副作用・用量)についての説明	病気に対する心理教育	自己管理の状況把握	自己管理の状況把握、日常生活面での注意・指導	規則的服薬継続性の指導
	家族介入	家族の意向確認	退院先の決定		外泊時の状態把握	外泊時の状態把握	服薬確認の指導
	院内手続	退院に向けての問題点の整理		ケア会議		ケア会議、訪問看護、デイケアの申し込み	退院時ケア会議
	院外手続			保健師など地域のスタッフとの連絡	手帳の申請の検討	住居探し	買い出し
	その他	経済状態の確認		日中の活動場所を探す		訪問やヘルパーの利用検討	

退院後のサービス内容

	実施・紹介	目的・内容・時期など	担当職種
ミーティング	実施・紹介・無	1ヶ月以内に、地域で困ったことないか、病状は安定しているか、などを確認	Ns,PSW,OT,地域スタッフ、生保CW
訪問看護	実施・紹介・無	2週～1ヶ月程度で、服薬管理できているか、部屋が生活しやすいかなどを確認	PSW or Ns or OT
ヘルパー	実施・紹介・無	本人に利用意志があれば、生活技能UPのため利用	SWからヘルパーへ紹介
社会復帰施設	実施・紹介・無	本人に利用意志があれば、支援センターや作業所を紹介	SWから紹介
その他	実施・紹介・無	通院公費負担の申請	

貴院における事例の治療・ケア手順

事例2

		時間軸					
担当職種	内容	退院に向けた取り組みの開始時期	1週目	2週目	1ヶ月	2ヶ月	退院
	検査・診断				PANSでの評価、LASMIでの評価	PANSでの評価、LASMIでの評価	
	薬物治療		規則的服薬の必要性の指導				
	精神療法	病状の説明、退院後に向けての病状の安定性について説明	退院後のいろいろな問題点・不安感の整理	問題点の対処の仕方についての指導	退院後の問題点の再確認	退院後の治療方針についての確認	
	生活技能に関する関わり(SSTYなど)	退院プログラム参加、作業療法参加	生活能力の向上、ADLの拡大		生活能力の評価、試泊	生活能力の評価、試泊	
	心理教育・服薬指導	Ns管理から自己管理へ	薬(内容・飲み方・副作用)についての説明	病気についての説明	退院後の生活不安に對する指導	退院後の生活のしかたに對する指導	
	家族介入	家族の意向確認	退院先の決定		家族へ援助の仕方等の指導		
	院内手続	退院後の問題点の整理	住居の候補地の選定	ケア会議	訪問看護の申し込み	ケア会議、デイケアの申し込み	退院時ケア会議
	院外手続		共同住居や福祉ホーム等への申し込み	保健師など地域のスタッフとの連絡	手帳の申請の検討	住居探し	買い出し
	その他	経済状態の確認		日中の活動場所を探す		訪問やヘルパーの利用検討	

退院後のサービス内容

	実施・紹介	目的・内容・時期など	担当職種
ミーティング	実施・紹介・無	1ヶ月以内に、地域で困ったことないか、病状は安定しているか、などを確認	Ns, PSW, OT, 地域スタッフ、生保CW
訪問看護	実施・紹介・無	2週～1ヶ月程度で、服薬管理できているか、部屋が生活しやすいかなどを確認	PSW or Ns or OT
ヘルパー	実施・紹介・無	本人に利用意志があれば、生活技能UPのため利用	SWからヘルパーへ紹介
社会復帰施設	実施・紹介・無	本人に利用意志があれば、支援センターや作業所を紹介	SWから紹介
その他	実施・紹介・無	通院公費負担の申請	

貴院における事例の治療・ケア手順

事例3

		時間軸					
担当職種	内容	退院に向けた取り組みの開始時期	1週目	2週目	1ヶ月	2ヶ月	退院
	検査・診断						
	薬物治療						
	精神療法	病状についての説明、退院に向けての必要なことの提示	退院後生活をどのようにしていくか具体的に尋ねる	退院に向けて何が必要かを考える			
	生活技能に関する関わり(SSTなど)	退院プログラム参加、作業療法へ参加	生活技能に関する具体的な目標をたてる		外泊	生活技能の評価、試泊	
	心理教育・服薬指導	Ns管理から自己管理へ	薬(内容・飲み方・副作用)についての説明	退院にむけて本人の悩みを傾聴	病状についての一般的な説明	退院後の不安等に対する介入	
	家族介入	家族への病状に対する理解・認識の把握	家族へ現在の病状についての説明		今後の対応について家族間の調整・家族教育	父親に対して退院後の仕事等の調整についての指導	
	院内手続	現在の病状と退院に向けた方針の提示		ケア会議	訪問看護の申し込み	デイケアの申し込み、ケア会議	退院時ケア会議
	院外手続			保健師など地域のスタッフとの連絡	手帳の申請の検討		
	その他	経済状態の確認		日中の活動場所を探す		訪問やヘルパーの利用検討	

退院後のサービス内容

	実施・紹介	目的・内容・時期など	担当職種
ミーティング	実施・紹介・無	1ヶ月以内に、地域で困ったことないか、病状は安定しているか、などを確認	Ns,PSW,OT,地域スタッフ、生保CW
訪問看護	実施・紹介・無	2週～1ヶ月程度で、服薬管理できているか、部屋が生活しやすいかなどを確認	PSW or Ns or OT
ヘルパー	実施・紹介・無	本人に利用意志があれば、生活技能UPのため利用	SWからヘルパーへ紹介
社会復帰施設	実施・紹介・無	本人に利用意志があれば、支援センターや作業所を紹介	SWから紹介
その他	実施・紹介・無	通院公費負担の申請	

貴院における事例の治療・ケア手順

事例1

担当職種	内容	時間軸			
		1週目	1ヶ月	3ヶ月	退院
医師	検査・診断	退院に向けた取り組みの開始時			
医師	薬物治療	病名告知			
医師	精神療法	説明と同意			
OT	生活技能に関する関わり(SSTなど)	支持的	支持的	支持的	
薬剤師	心理教育・服薬指導	薬についての説明	退院プログラムへの参加	服薬指導	退院時服薬指導
PSW	家族介入			服薬指導	
PSW	院内手続	ケア会議		退院先の決定	
PSW	院外手続		保健師やヘルパーの利用の検討	ケア会議	
	その他			住居探し	

退院後のサービス内容

	実施・紹介	目的・内容・時期など	担当職種
ミーティング	実施・紹介(無)		
訪問看護	(実施)・紹介・無	1ヶ月1回 服薬できているか確認	Ns
ヘルパー	実施・紹介(無)	ヘルパー利用をすすめる	PSW
社会復帰施設	実施・紹介(無)		
その他	実施・紹介(無)		